

更生支援プロジェクト の取組み

(令和1・2年度)

兵庫県神戸市東灘区
更生支援プロジェクト事務局

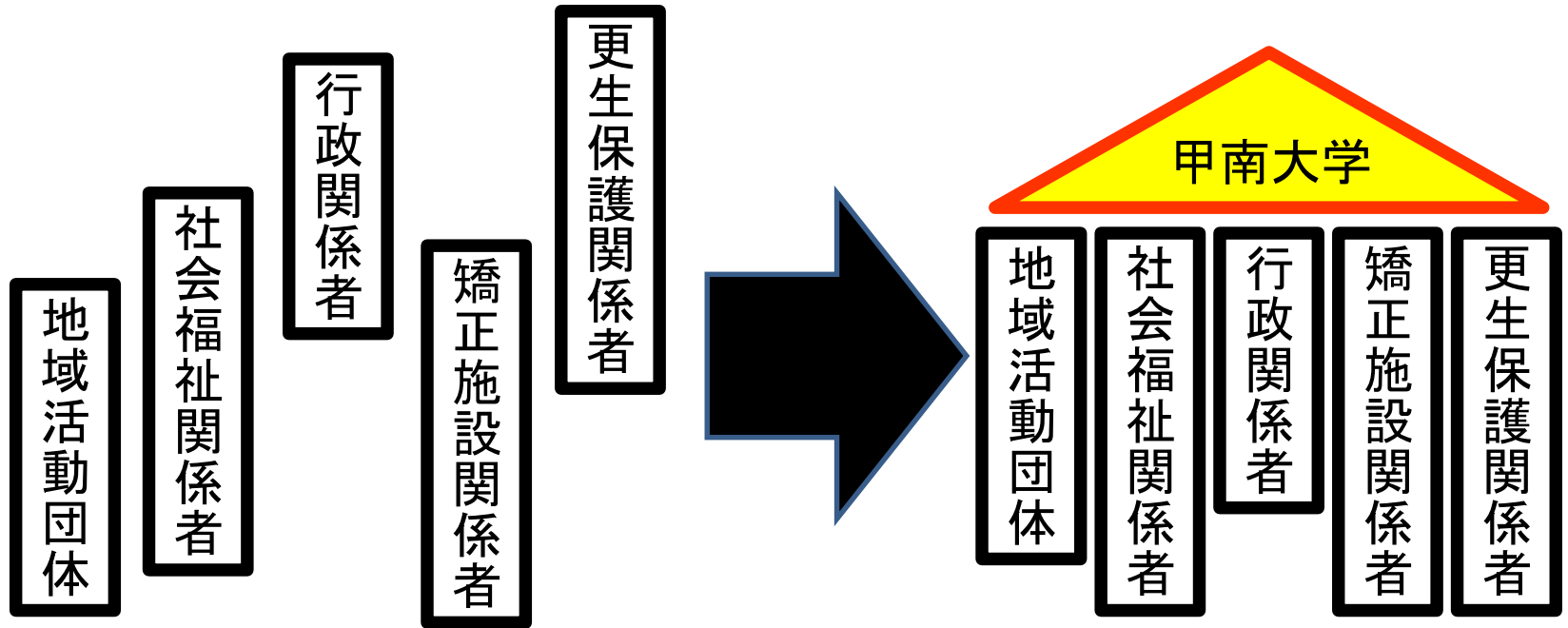
<https://hogoshikai.site/>



甲南大学のもと

それぞれの更生支援活動を連携して

「学ぶ」「拡げる」「寄り添う」



【メンバー】

甲南大学

- 法学部前田ゼミ
- △法学部
- △文学部
- △経済学部
- △卒業生
- △地域連携センター
- △学生部
- ・
- ・
- 更生支援サークル

行政・社会福祉関係者

- △東灘区役所
まちづくり課
- 東灘警察署
- △東灘区社会福祉協議会
- △東灘防犯協会
- ・
- ・

地域活動団体

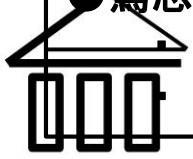
- ふれあいのまちづくり協議会
- △ふれあい懇話会
- △学校施設開放運営委員会
- △青少年育成協議会
- △民生委員児童委員協議会
- △老人会
- △婦人会
- △青年会
- △地車保存会
- ・
- ・

更生保護、矯正施設関係者

- 神戸保護観察所
- 矯正施設関係者
- 東灘区保護司会本山支部
- 東灘区更生保護女性会
- 東灘地区BBS会
- 協力雇用主
- 篤志面接委員

★リーダー
甲南大学法学部
教授 前田忠弘
★事務局
東灘区保護司会
和田道夫
東灘地区BBS会
樋口尚子

凡例 ●企画運営メンバー
○発表メンバー
△今後、活動を通じて
メンバーになって頂きたい団体



【令和元年の活動】

学ぶ

- 3/17 ディナーサービスに参加
- 9/4~6 矯正施設等の参観
- 9/14 兵庫・京都BBS合同研修

- 6/13 更生支援セミナー
- 8/4 オープンキャンパス
- 11/4 摂津祭
- 12/3, 6 ゲストスピーチ

5/25
更生支援を
語るコーナー

寄り添う

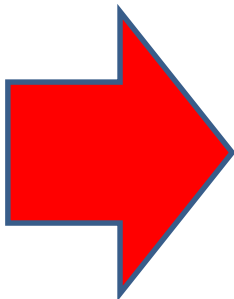
- 2/27 更生支援サークル立ち上げ
- 5/28 兵庫県推進委員会で活動紹介
- 7/14 東灘区「社会を明るくする運動」
- 7/27 あかし更生支援フェア

拡げる



矯正施設等の施設参観

学ぶ



更生支援プロジェクトメンバーの開催者のみなさまへ

甲南大学刑事政策ゼミ生とともに
矯正施設の参観を



http://www.moj.go.jp/kyousei/kyosei/musagyo/sage/ssei/ta_himej/shonen.htm

姫路少年刑務所は、主に、20歳未満で少年院への収容を必要としない犯罪傾向の進んだ少年受刑者、26歳未満で犯罪傾向の進んでいる受刑者を収容しています。

令和元年**9月4日**(水)

参観施設 姫路少年刑務所
姫路市岩瀬町438
TEL: 079-296-1020

集合 13時20分 受付
参観 13時30分から15時30分
定員 10名 (申込先 hososhikal11874@gmail.com)

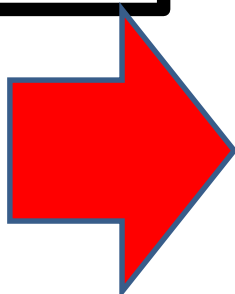
主催 更生支援プロジェクト リーダー 甲南大学法学部前田田田教授
事務局 東灘区保護司会和田浩夫
東灘地区BBS会樋口尚子



姫路少年刑務所	児童自立支援施設明石学園	更生保護法人播磨保正会	加古川学園・播磨学園
9月4日	9月5日	9月5日	9月6日
午後1時30分から3時30分	午前10時から12時	午後2時から4時	午後1時から3時
前田教授	前田教授	前田教授	前田教授、前野名誉教授
ゼミ生 13名	ゼミ生 13名	ゼミ生 13名	ゼミ生 12名
BBS会員 1名	BBS会員 1名	BBS会員 1名	
		尼崎市社会福祉関係者 9名	
保護司 3名	保護司 3名	保護司 1名	保護司 4名
		篤志面接員 1名	更生保護女性会員 1名
18名	18名	26名	19名

学ぶ

広げる



更生支援プロジェクトin摂津祭

ある日、友達が捕まったら～更生への道～

○令和元年11月4日(月祝日)13:00～16:00
12号館法廷教室

○前田教授、ゼミ生6名、保護司更生保護女性会15名
神戸保護観察所2名、BBS会9名、一般20名 合計53名

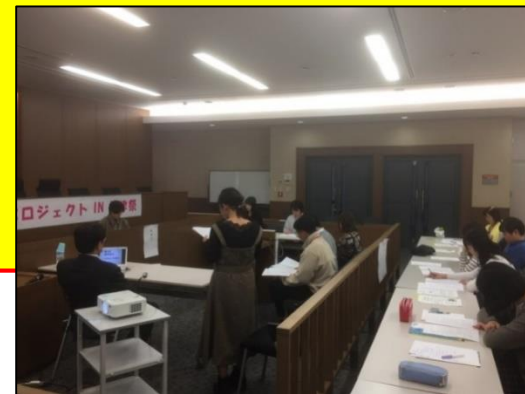
○非行少年の手続きと処遇について

★少年審判についてのビデオ

★模擬少年裁判

★警察官の講演

大学生・保護司の意見発表



学ぶ

広げる

ゲスト
スピーチ



更生支援プロジェクトメンバーの関係者のみなさまへ

甲南大学法学部授業 「刑事政策」の傍聴 ～ゲストスピーチ～

場所 甲南大学1号館2階121講義室

授業1 講師：加古川学園 院長 服部 達也氏

授業1-1 令和元年11月26日(火) 10:40~12:10

授業1-2 11月29日(金) 9:00~10:30

授業1-1と1-2は同一内容です

授業2 講師：神戸保護観察所 保護観察官 竹内 康香氏

12月 3日(火) 10:40~12:10

授業3 講師：本山西ふれあいのまちづくり協議会

委員長 木下 昭満氏

12月 6日(金) 9:00~10:30

申込(各授業傍聴定員20名)

傍聴無料】

受業番号 ②氏名 ③電話番号

所属の機関・団体名 を

11月22日(金)までに

goshikai11874@gmail.com

メール下さい。

連絡窓口】

更生支援プロジェクト事務局

和田道夫(東灘区保護司会) 090-8931-1311

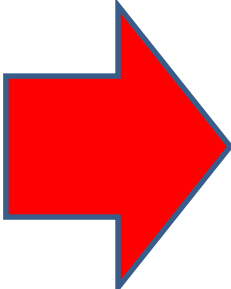


神戸市東灘区岡本8丁目9-1

ポスター発表

- 令和元年7月14日(日) 社会を明るくする集い
- 令和元年7月27日(土) あかし更生支援フェア

拡げる



～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

第69回 社会を明るくする運動

「社会を明るくする集い」

第69回社会を明るくする運動の実施にあたり「社会を明るくする集い」を開催いたします。当日は地域の子どもたちによる演舞や消防音楽隊による演奏等を行う予定です。

皆さまぜひお誘いあわせのうえお越し下さい。

- ・開会式
- ・神戸市消防音楽隊
- ・神戸市立御影幼稚園
- ・神戸市立本山第二小学校PTAコーラス部エメラルドエコー
- ・本三バントワリング部(神戸市立本山第三小学校 本三クラブ)
- ・甲南大学和太鼓サークル「甲」
- ・魚崎結舞

7月14日(日)
12時30分開始
 ※雨天中止
御影クラッセ広場
 (阪神御影駅北側すぐ)



前田教授、ゼミ生4名、BBS会1名

2019年 あかし更生支援フェア

行って、見て、聞いて、知って、こうせいしえん **入場無料**

日時 7月27日(土曜日) **11:00～17:00** **場所** あかし市民広場 (明石駅前再開発ビル2階)

13:30～15:30 更生支援フォーラム (手話通訳・要約筆記あります)

11:00 えきまえ矯正展

関連企画 あかし市 みんなで

兵庫県BBS連盟




【令和2年の活動】

	学ぶ	拡げる	寄り添う	
2月	13日			第1回企画会議
	20日	○		東灘地区BBS講習会 → 9
	21日			Instagram kosei_support_project 開設
	23日	○		本ニプラザ講演会 → 10



kosei_support_project ▾ ≡

 3 11 35
投稿 フォロワー フォロー中

東灘更生支援プロジェクト
 このプロジェクトは東灘地区
 BBS会、東灘区保護司会、東灘
 区更生保護女性会、甲南大学法
 学部前田ゼミの4者連携で活動
 しています。
 今年は新たに、「心理」の分野
 にも繋げることを目指し活動し
 ております。
 何かご質問・ご指摘等ございま
 したら、お気軽にメッセージ等
 頂けたらと思います。
 #東灘 #神戸 #更生支援



学ぶ

東灘地区BBS講習会

月日 令和2年2月20日(木) 18:00~19:20

場所 甲南大学9号館4階5会議室

定例会

講演 少年との接し方について

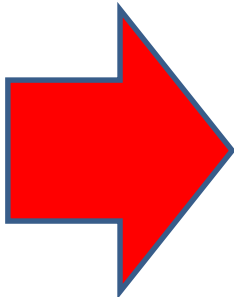
講師 神戸保護観察所保護観察官 田中英治氏

参加者 BBS会員 5名 保護司 5名

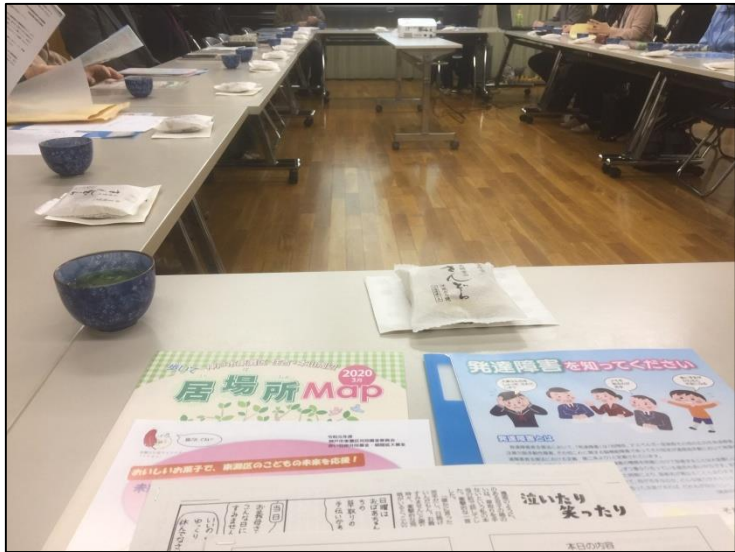
前田教授



学ぶ



本ニプラザ 講演会
 月日 令和2年2月27日(木) 19:00~20:00
 場所 本山西地域福祉センター
 定例会「講演 発達障害を理解する」
 講師 神戸市発達障害者支援センター
 担当係長 山本博史氏
 参加者 船引、和田保護司
 樋口BBS会員



毎年 4/2は 国連の定めた 世界自閉症啓発デー
 発達障害啓発週間 4月2日~8日

【青(ブルー)で伝えるとは】
 ブルーは静しや希望などを表す色です。
 世界自閉症啓発デー日本実行委員会は、青(ブルー)を
 自閉症や発達障害を啓発していただくためのシンボルカラー
 として使用しています。

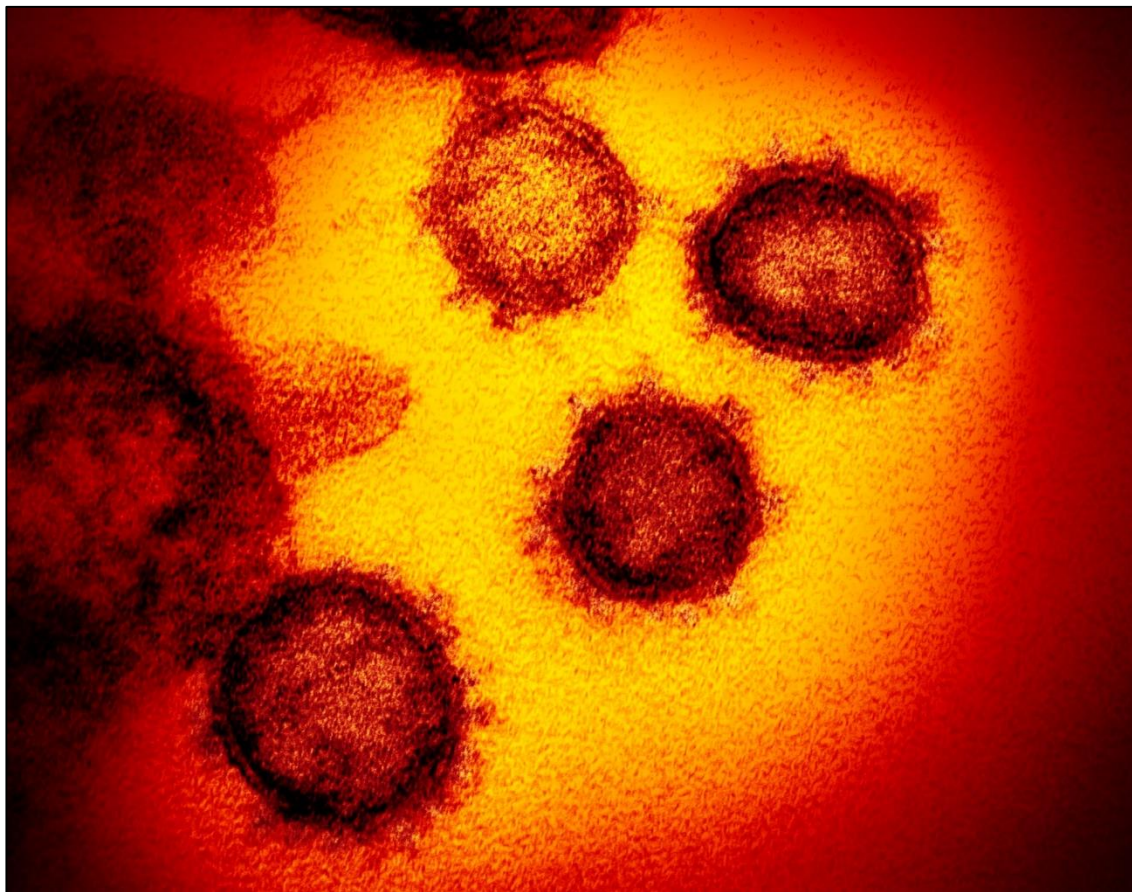
青でつたえたい
 私たちの思い。

【啓発デー】
 世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト
<http://www.worldautismawarenessday.jp/>

主催 厚生労働省(発達障害者情報・支援センター) 文部科学省 国立特別支援教育総合研究所 全日本自閉症支援者協会 日本自閉症スペクトラム学会
 協賛 日本発達障害ネットワーク 発達障害者支援センター 全国発達協会 全国発達障害者支援協議会 全国発達障害者支援協議会
 一般社団法人日本自閉症協会 全学自閉症支援協議会 自閉症児を養育するもつ 発達・資料提供協会

お問い合わせ先 一般社団法人日本自閉症協会 Tel.03-3545-3380 Fax.03-3545-3381 E asj@autism.or.jp

新型コロナウイルス感染症感染
拡大防止のため活動を中止！！



オンライン企画会議

第1回 令和2年4月25日(日)19:00~20:00

ZOOM

第2回 令和2年7月 9日(木)20:00~21:00

ZOOM

第3回 令和3年2月 8日(月)19:00~20:00

LINEビデオ通話



「寄り添う」活動対面打合せ

日時 令和2年8月21日(金)15:00~16:00
場所 神戸保護観察所会議室
出席者 神戸保護観察所 田中、渡部観察官
東灘区保護司会 桑山、和田、石田保護司
東灘地区BBS会 松本会員

内容 資料に基づき「寄り添う」活動の説明をしたのち、
情報交換。

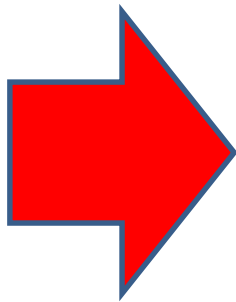
- ・1号および2号観察の現況
- ・保護観察官から学習支援の経験談
- ・桑山、石田保護司から対象者の紹介
- ・「ひきこもり」「登校拒否」支援の現況
- ・奨学金・助成金といった制度紹介
の支援も

のほか、観察所からご意見

- ・更生支援プロジェクト、甲南大学
という基盤があることは期待できる
- ・サポートセンターを中心とした、リモート支援も現実に
- ・東灘区というエリアを超えた活動への参画も



拡げる



関東関西オンライン合同説明会

月日 令和2年7月18・19日(土・日)20:00~22:00

場所 ZOOM

参加者 ○関東 6地区BBS会

○関西 東灘地区ほか

4地区BBS会

○甲南大学ほか大学生

○近畿地方更生保護委員会

管理官1名

○東灘区保護司会 1名

内容 ①BBS会、更生保護

の説明

②10BBS会の
活動紹介

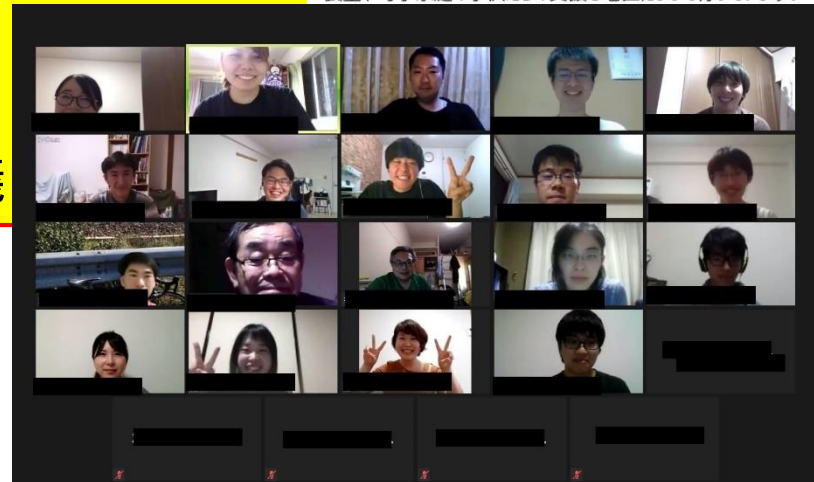
③グループ討議

Big Brother Sisters会 ZOOM開催!
オンライン合同説明会

【日時】2020年7月18日(土)・19日(日) (入退場自由)
20:00~20:40 全体説明会
①BBS会とは? ②更生保護って何? ③BBS組織について
20:40~21:10地区会紹介(申し込みフォームに参加地区会随時更新)
21:15~ 地区会に分かれて質問してみよう!
あなたの近隣のエリア(関東・関西)の話が聞けます。
【対象者】大学生・大学院生



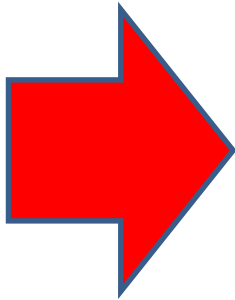
私たちは、BBS会は、1947年から続いている更生保護活動を中心とした全国団体です。主なメンバーは20~30代です。全国に地区会や大学内のサークル、部活として活動しているところもあります。更生保護活動だけではなく、他にも、こども食堂や母子家庭の子供たちの支援も地区によって行っています。



し、今回はオンライン会を行います。
こちら
願います。
日17:00まで
[/u0u0.net/2Vsg](https://u0u0.net/2Vsg)
いただいた方に、当
omのURLをお送りし
omのアプリをダウン
ておいてください。



拡げる



更生保護

特集 更生保護サポートセンター 2020

8



特集▶更生保護サポートセンター ●現場レポート

4者連携の活動場所としてのサポセンの利用

兵庫 東灘地区BBS会
樋口 尚子

4者連携のはじまり

当会の活動は、主に保護観察対象者とのグループワークです。それまでの当会と保護司会や更生保護女性会との関わりは、地域の小学校の夏祭りでの手伝いや、社会を明るくする運動での広報物資配り、そして、担当している保護観察対象少年と当会のグループワークでの関わりが中心でした。当会が4者連携に取り組みきっかけとなったのは、4年前、東灘区保護司会から「法務省から「3者連携」を求められており、何かいい方法はなにか」と相談を受けたことでした。

そこで私が提案したのは、4者連携でした。私たちは地域で活動しているので、更生保護団体と共

に地域の大学とも連携して、地域で暮らす人たちに、更生保護への理解を呼び掛ける活動をしたらいいのではと考えたからです。私の恩師である甲南大学法学部の前田忠弘教授に相談して、甲南大学と東灘区保護司会、東灘区更生保護女性会、当会が連携し東灘区更生支援プロジェクトを立ち上げることになりました。

更生保護サポートセンターで

4者連携のテーマは「学ぶ」拡げる「寄り添う」です。活動としては、大学の講義での講演や、一般住民向けのフォーラム開催に加え、自分たちの学びを実践しようということから、東灘区更生保護サポートセンター（以下「サポセン」といいます。）で年に数回、

非公開の勉強会を開いています。

勉強会では、守秘義務の範囲内で紹介できる事例や、当地域の問題などをシェアした後、意見交換します。進行につれ、「それなら、私たちにサポートできるかもしれない」などといった意見も飛び交います。また、私たちがグループワークなどで関わった保護観察対象者がその後どのように社会復帰するのか、保護司さんからどんなサポートを受けているかなども、とても勉強になります。逆に、BBS会の活動事例を紹介すると、「もっと連携したい」と言われることもあり、対話がとても重要だと感じました。

4者連携がうまくいっている理由

それぞれの団体のメンバーが率直に意見を言えることが、その理由だと思います。もちろん、保護司会から叱咤激励もあり、私たちも3者に対して、これはできる、これはできない、と意見交換します。

4者連携に大学の教員が加わることで、学術的な意見を聞けたり、ファシリテーター（進行役）として

中立を保っていたりすることで、連携のバランスが取れているのも大きなポイントだと思います。保護司さんたちが行政や施設の見学先などと率先してつないでくださり、とても頼もしく感じます。更生保護女性会の施設訪問に同行することもあり、更生保護女性会活動について身をもって知ることができ、未来の担い手候補づくりにもなっていると思います。

今後の展望

当会では令和2年度、施設訪問による学習支援を検討していましたが、新型コロナウイルスの影響で実施するのが難しくなりました。この状況下で、保護司さんからサポセンを活用して保護観察対象者への学習支援などができないかといった提案もあり、進めていこうと考えています。

4者連携の活動を通して、互いに行えることを把握し活動が進めやすくなったと感じます。今後は、保護観察対象者と「寄り添う」活動の場として、サポセンを活用していきたいと思っています。

学ぶ

近畿地方BBS連盟研究協議会

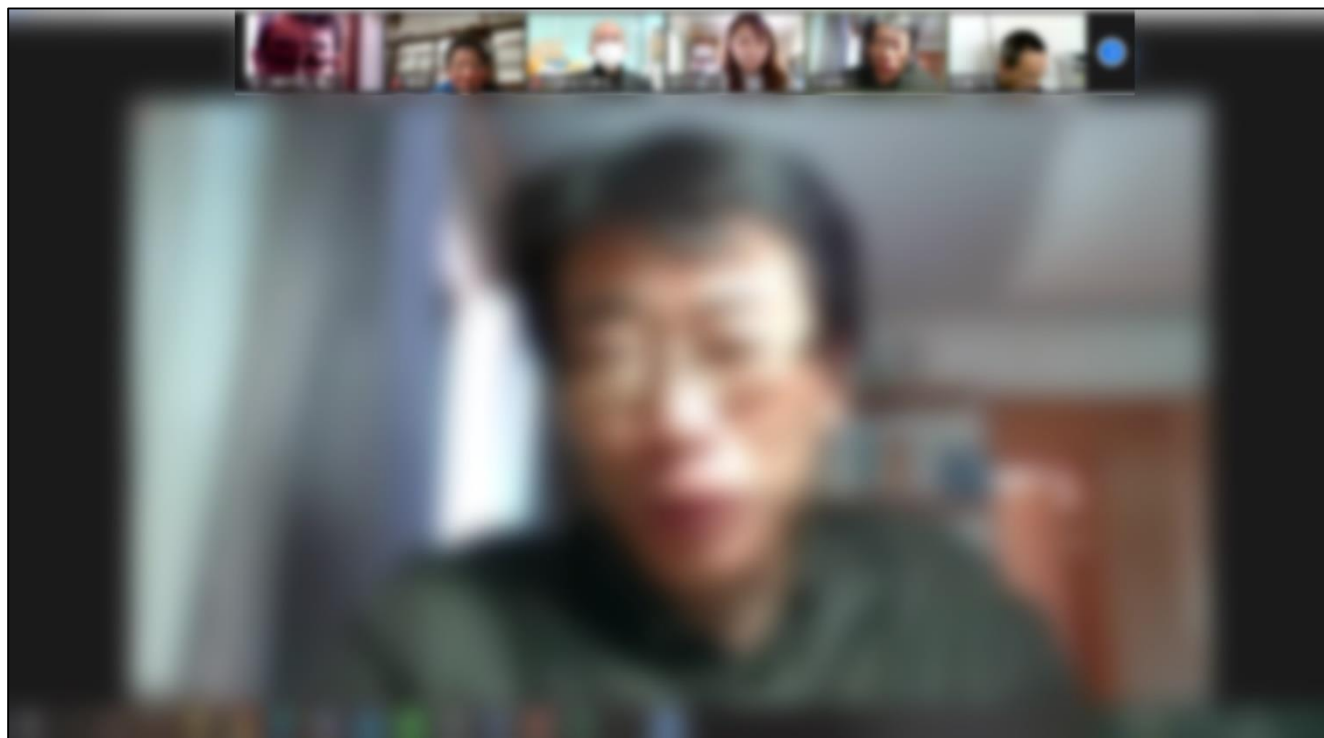
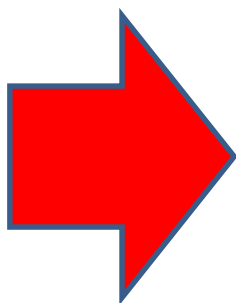
月日 令和3年2月21日(日)13:00~14:15

場所 ZOOM

講和「コロナ禍におけるBBS運動への期待」

講師 今福章二 法務省保護局長

○東灘区保護司会 2名参加



令和3年度の活動計画「対面&オンライン」

対面イベント
(コロナ対策で中止も)

オンラインイベント
(講演会、発表会、研修会
座談会、施設紹介など)

保護司会

更生保護女性会

BBS会

BBS会

保護司会

X月
ディナーサービス

甲南大学

甲南大学

BBS会が
技術サポート

6月
ダメ、ゼッタイ街
頭キャンペーン

7月
本二小夏祭り

X月
グループワーク

2月21日近畿地方BBS連盟主催
京都コンgres記念オンライン講演会

7月
社会を明るくする集い

10月
ふれあいフェスタ



X月
授業・ゼミ ゲストスピーチ

X月
学校との連携強
化事業

11月
トライやる

11月
更生支援プロジェクト in 摂津祭

【2017・18年の活動】

		甲南大学前田ゼミ			東灘区保護司会
2017年	6月23日	現場で学ぶ刑事政策ゼミ 「更生保護セミナー」	☞	観察所1名 保護司3名 BBS会1名	
	11月3日	更生保護プロジェクトin摂津祭			
			前田教授 ゼミ生8名	保護司更女18名 BBS会3名	
	12月23日	甲南大学リサーチフェスタ	☞	保護司1名	
2018年	1月6日	KONANプレミアム プロ ジェクト模擬裁判	☞	保護司3名	
	1月29日		前田教授	☞	本山南中学との連携活動
	6月28日	現場で学ぶ刑事政策ゼミ 「更生保護セミナー」	☞	保護司更女7名 BBS会1名 民生委員1名	
	7月1日		前田教授 ゼミ生1名	☞	社会を明るくする集い
	7月15日	オープンキャンパス模擬裁判	☞	保護司1名	
	10月7日	オープンキャンパス模擬裁判	☞	保護司1名	
	11月3日	更生保護プロジェクトin摂津祭			
			前田教授 ゼミ生8名	保護司更女18名 BBS会2名	

○6月23日 大学・BBS会・保護司会連携活動報告

日時 6月22日(木)14:40~16:10

場所 甲南大学5号館5302演習室

出席者 甲南大学法学部教授 前田 忠弘、ゼミ生 21名

東灘地区BBS会 1名

神戸保護観察所民間活動支援専門官 境 由紀夫

東灘区保護司会 船引副会長(協力組織部長)

松澤副会長(犯罪予防部長)

和田副会長(総務)

内容

境専門官から「更生保護制度の概要～少年の保護観察を中心に」「立ち直りを支える地域のチカラー更生保護女性会、BBS会というボランティア」の資料のもと、ゼミの皆さんに約1時間丁寧に講義され、その後、専門官、保護司に対して多くの質疑応答がありました。

なお、本日の活動は、東灘地区BBS会が甲南大学前田ゼミとの連携を始めており、その関連で前田教授から東灘区保護司会に更生保護の概要説明の依頼があったものです。

講義後、前田教授、BBS会員、境専門官、東灘区保護司3名と、今後の大学・BBS会・保護司会連携活動について具体的な意見交換をしました。



【SNS活動】

拡げる

兵庫県神戸市

ホーム メッセージ 概況 サポートセンター イベント

第70回“社会を明るくする運動”広報用ポスターのアニメ制作 作品No. 2

第70回
社会を明るくする運動
広がり、
つながる
未来の輪。
Hand in hand
アニメ制作 NO 2
東灘区保護司会
保護司和田道夫
犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ

00:00

新着情報

令和2年4月29日 春の叙勲
higashinadaku.hogoshikai / 2020年4月29日 / 会員の投稿
おめでとうございます。清原孝事会長が瑞宝双光章を受章されます。

続きを読む

令和2年4月28日 市立学校園の臨時休業の延長について (5月31日まで)

← (神戸市) 東灘区保護司会
547 ツイート



東灘区保護司会



プロフィールを編集

(神戸市) 東灘区保護司会
@enadahogoshikai

受信するあなたのメールアドレスを
下の枠に入力し、「購読」をクリック
して下さい *

購読 (無料) !

東灘ペンギンの
サワちゃん



チャンネル東灘区保護司会

チャンネルをカスタマイズ YOUTUBE STUDIO

7月14日“社会を明るくする運動”開催月間、再掲禁止要請済です。

東灘区保護司会Twitter

(神戸市) 東灘区保護司会
@enadahogoshikai
令和2年4月29日 春の叙勲
higashinadaku.ciao.jp/hogoshikai/
?p=...





甲南大学受験生向け情報サイト

「社会を明るくする集い」で、ポスター発表を行いました

2019年8月20日 (火) 法学部

2019年7月14日に御影クラッセ広場で行われた「社会を明るくする集い」において、刑事政策ゼミの学生が、「健全育成」と「高齢者の犯罪—更生支援と再犯防止」と題して、2点のポスター発表を行いました。社会を明るくする運動とは、犯罪や非行を行った人の更生をそれぞれの立場において力を合わせ支援するという、50年以上の歴史を有する取り組みです。

刑事政策ゼミでは、更生支援を「学ぶ・広げる・寄り添う」をテーマに地域で活動する保護司やBBS会員の方々と学習活動を行ってきました。今回はその成果の一部をポスター発表させていただきました。



の重要性が指摘されています。「多機関連携」や「司法権地域社会、住民の方々にも「力を合わせて」いただくことが、地域社会における更生支援の重要性をお集まりの皆さんに

docomo 9:07 48%

kosei_support_p...



14 投稿
23 フォロワー
39 フォロー中

東灘更生支援プロジェクト

このプロジェクトは東灘地区BBS会、東灘区保護司会、東灘区更生保護女性会、甲南大学法学部前田ゼミの4者連携で活動しています。

今年は新たに、「心理」の分野にも繋げることを目指し活動しております。

何かご質問・ご指摘等したら、お気軽にメッセージ頂けたらと思います。

#東灘 #神戸 #更生
フォロワー:

gaoyezhengxiong5、
book_nokin_it、他6人

フォロー中

メッセージ



東灘地区BBS会

@higashinada_bbs

こんにちは！東灘地区BBS会
です😊活動などをわかりやすく伝えようと思い開設しました！よろしくお祈いします🙏

#更生支援 #神戸 #BBS会

22:55 · 2020/02/24 · Twitter for iPhone



【甲南大学パンフレット】



NEWS

犯罪に立ち
向きつたとき
地域社会に
貢献



高木 沙織さん

3年次 大塚府立刀根山高校 出身

いろいろな人の
立場で考えたい



小林 里江さん

3年次 兵庫県立有馬高校 出身

更生保護プロジェクト in 摂津祭

少年犯罪の背景にある事情を
学園祭を利用して地域に広報。

小林:前田ゼミでは、少年院を訪問するなどして青少年犯罪の矯正保護の現場や社会復帰の現状を学んでいます。そこで気づいたのは、再犯防止と社会復帰には矯正施設だけではなく、地域の理解が必要だということでした。

高木:罪を犯した少年少女にもさまざまな悩みがあり、事情があること。それを地域社会の人たちに知ってもらうことが重要であり、そのための広報の機会として摂津祭でイベントを開催しています。

小林:警察官や保護司の方々、更生支援をおこ



なっているボランティア団体BBSなどを招いての講演やビデオ上映をおこない、非公開でおこなわれる少年審判を模擬裁判で再現しています。

高木:受け入れる地域社会の不安や心配を解消するには、なによりも犯罪に至る背景を理解してもらわなければなりません。そのために、このイベントが貢献できればと思います。